

【1】 16番 柏木今朝男 議員

1 人口減少時代に選ばれる小諸市をつくる「稼ぐ力」の強化について

(1) 小諸市の「担税力」を高める「稼ぐ力」について

- ① 小諸市の「稼ぐ力」及び担税力について、県内他市との比較を踏まえた現状評価と課題認識はどうか
- ② 担税力を高めるには、市内企業の付加価値向上、市民所得の向上、若者・現役世代の定着、地域内消費の拡大等を一体的に捉える必要があるが、どこに重点を置き、どのような政策の組合せで「稼ぐ力」を高めるのか

(2) 若者が「小諸で働き、暮らし、定着する」環境づくりについて

- ① 若者の「就職」「定着」「Uターン」を一連の流れとして把握・検証し、政策成果として捉えていく考えはあるか
- ② 若者の定着を、雇用・所得・住宅・結婚・子育て・キャリア形成を含む一体的な課題として捉え、「若者・女性定着戦略」として推進する考えはあるか
- ③ 市内企業が「若者から選ばれる企業」となるため、職場環境の改善を商工会議所等と連携して後押しする考えはあるか

(3) 企業誘致・産業振興を地域経済の好循環につなげる仕組みについて

- ① 第12次基本計画の企業立地数「5件以上」という「量」の目標を、質の高い雇用、地域内取引、市民所得向上等の「質」にどう結び付けるのか
- ② 今後どのような業種・企業をターゲットに誘致するか明確にしていく考えはあるか
- ③ 企業誘致と人材確保を一体化し、進出企業が必要とする人材を地域として確保・育成する仕組みを構築する考えはあるか
- ④ 新産業団地への投資について、整備コストと、税收・雇用・地域経済効果を長期的にどう検証し、市民に説明していくのか
- ⑤ 新産業団地への進出企業について、立地後も企業の成長、雇用拡大、地域企業との連携を把握し、必要な支援に繋げる「伴走型支援」を強化する考えはあるか
- ⑥ 10年後を見据え、小諸市を「企業が成長し若者が働き所得と消費が循環する持続可能な産業都市」へ発展させるための市長の将来ビジョンはどうか

〔一括質問一括答弁方式（件名内）〕

【2】 17番 清水喜久男 議員

1 令和7年度決算行政報告について

(1) 令和7年度決算行政報告と今後の財政課題について

- ① 令和7年度財政報告では健全とのことであるが、今後の課題は何か
- ② 経常収支比率を他市町と比較してどう捉えているか
- ③ 人口減少に伴う予算の縮小に対する経費削減対応（個別施設計画・職員の将来数）の考えはどうか
- ④ 統一的な基準による地方公会計の整備状況と決算行政報告書の市民への周知方法及び検証の考えはどうか

2 小諸市の活性化に向けた課題について

(1) 人口減少の状況と対策について

- ① 子どもを産み育てる若年層への支援状況はどうか

(2) 建設業及び農業の振興について

- ① 建設業者数と従業員数の推移と課題は何か
- ② 農業従事者数の推移と課題は何か

〔一問一答方式〕

【3】 8番 土屋 利江 議員

1 防災対策について

(1) 受援計画の策定状況と実効性について

- ① 他の自治体等から人的支援を受け入れるための受援計画を策定しているか
- ② 計画は、災害時に応援を必要とする各部局が参加して作成したものになっているか
- ③ 令和8年熊本地震を受けて、受援計画を改めて策定する考えはあるか

(2) 災害時における応援職員の受け入れ体制について

- ① 避難所運営、住家被害認定、罹災証明書交付、被災者相談について、災害時に必要となる職員数と、不足が見込まれる職員数を事前に算定しているのか
- ② 人的応援を要請する判断基準、責任者、県や協定自治体への要請ルートは明確になっているか
- ③ 応援職員の受け入れを統括する体制、執務場所、通信環境、宿泊場所、各部局への配置と指揮命令の方法は整備されているのか
- ④ 受援計画に基づく全庁的な訓練を行う考えはあるか

(3) 令和8年度小諸市総合防災訓練について

- ① ファーストミッションボックスを用いた本部設営訓練の評価はどうか
- ② 災害時孤立地区へのドローンを活用した物資輸送訓練の成果はどうか

〔一括質問一括答弁方式（件名内）〕

【4】5番 青木 春美 議員

1 中学校部活動の地域展開について

(1) 持続可能な部活動環境の構築に向け、地域展開の方向性と具体的な取組について

- ① 地域展開に対する認識と今後の方向性はどうか
- ② 運営体制と広域連携の可能性はどうか
- ③ 文化部活動の地域展開と財源確保はどうか

2 小諸市における防災対策の実効性と市民の命を守る体制の強化について

(1) 初動体制の迅速性、指揮命令系統の明確性、情報伝達の確実性、市民の避難行動の実効性、さらには物資供給や支援体制について

- ① 防災計画の実効性と初動対応はどうか
- ② 避難行動と情報伝達の実効性はどうか
- ③ 物資供給・支援体制と危機対応はどうか

〔一問一答方式〕

【5】6番 楚山 伸二 議員

1 広域連携と小諸市の将来モデルについて

(1) 行政の広域連携と新たな行政運営・地域経営について

- ① 自治体間連携による自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト（共同アウトソーシング事業）の概要はどうか
- ② 持続可能な行政運営のため、30年程度先の将来を見据え、自治体単独での維持・運営ではなく、近隣自治体との広域連携・共同化を検討すべき行政分野をどのように捉えているか
- ③ 「上下水道の維持管理、防災対応、文化財・郷土資料の保存」等に関して、現在の対応状況や課題及び今後の広域対応の必要性に対する認識はどうか
- ④ 行政運営の広域連携によって行政機能を効率化するとともに、そこで生み出された人的・財政的資源を、地域の価値を高めるためにどのように活用し、地域振興・地域経営につなげていくのか
- ⑤ 小諸市の将来モデル・地域社会の仕組みづくりをどう構想しているのか

[一問一答方式]

【6】10番 小林 一彦 議員

1 「対話と協働の学び」について

- (1) 「対話と協働の学び」の推進と、基礎学力の保障について
 - ① 基礎的な知識・技能はどのように定着を確認しているのか
 - ② 全国学力・学習状況調査等で導入前後を比較しているか
 - ③ 学習内容の定着に課題が見られる児童生徒にどのような変化があるのか
 - ④ グループ学習の後に「一人でできるか」を確認しているか
 - ⑤ 特定の子だけが発言することをどう防いでいるのか
 - ⑥ 教師が直接教える時間をどのように確保しているのか

[一問一答方式]

【7】3番 土屋さつき 議員

1 子ども・子育て支援事業について（パネル使用）

- (1) こども誰でも通園制度について
 - ① 4月からの実施状況はどうか
 - ② 成果と課題を今後どのように生かしていくのか
- (2) 病児・病後児保育について
 - ① 利用状況はどうか
 - ② 成果と課題を今後どのように生かしていくのか
- (3) ファミリーサポートセンター（ファミサポ）について
 - ① ファミサポの利用状況はどうか
 - ② 依頼会員と提供会員をコーディネートする上での課題とその対策は何か
 - ③ ファミサポ体験のためのこもろぎにおける「無料体験会&おあずかりDAY」の実施状況はどうか

2 部活動の地域展開について（パネル使用）

- (1) 小諸市の部活動の地域展開について
 - ① 小諸市部活動地域移行推進協議会において提案された具体的な地域展開のあり方とはどのようなものか
 - ② 練習場所のセキュリティ対策についてはどうか
 - ③ 平日の地域展開をどのように位置づけていくのか

〔一括質問一括答弁方式（件名内）〕

【8】 12番 丸山 正昭 議員

1 小諸市の将来に向けて

(1) 人口減少社会に対応した自治体経営のあり方、考え方について

- ① 各種政策の取組、進め方についての進捗状況はどうか
- ② 市役所の体制づくりについてはどうか
- ③ 地域のありたい姿に向けた、10地区における地区懇談会の進捗はどうか

2 小諸市行政の喫煙の課題・考え方について

(1) 公共施設の喫煙場所、分煙対応について

- ① 公共施設の敷地内や周辺を含めた屋外での分煙対応についてどう考えているか
- ② たばこ税収入との関係についてどのように考えているか

〔一問一答方式〕

【9】 19番 田中 寿光 議員

1 さらなる人口社会増に向けて

(1) 移住定住事業の推進について

- ① 空き家バンク情報利用登録者増に向けて、今後の対策は考えているか
- ② UIターン就業・創業移住支援事業において、テレワークの推進についてはどうか
- ③ 移住予定者の利便性向上のために、移住セミナーと移住相談会をセットで行うのはどうか

2 令和8年度一般会計基金積立等について

(1) 令和8年度当初予算計上の予定額について

- ① 動きのない定額運用基金の状況はどうか
- ② 基金の柱である財政調整基金の取崩予定額の状況はどうか
- ③ 取崩予定のない減債基金の今後の見込みはどうか
- ④ 学校建設準備基金の適正額をどう見込むのか

[一問一答方式]

【10】4番 小林 哲子 議員

1 小諸市食育推進計画について（パネル使用）

(1) 第3次の取組の評価について

- ① 4か月児健診における母乳育児の割合が減少した原因は何か
- ② 小諸市母乳相談等助成券の利用状況はどうか
- ③ 幼児の甘い飲み物の摂取増加に対しての取組はどうか
- ④ 保育園の「給食調理業務受託者による食に関する情報の発信と、食育活動を実施した」とあるが、どのような内容だったのか

(2) 若い世代への食育、第4次の指標について

- ① 妊婦が欠食しないための支援策をどのように考えているか
- ② 学齢期に朝食欠食や孤食とならない改善策はあるか
- ③ 郷土食の認知度が下がっているが改善策はあるか
- ④ 地産地消の取組を意識した食育はどのように行われるか
- ⑤ 家庭の食環境を含め、食を育む環境づくりはどのように推進するのか

[一問一答方式]

【11】2番 中村美奈子 議員

1 心豊かで自立できる人が育つまちについて（パネル使用）

(1) 令和7年12月議会で採択された「請願」を踏まえた学校再編と教育環境の公平性について

- ① 市議会で採択された「小諸市の子どもたちが教育の質に格差が生じないように公平に安心して学べる環境を求める請願」について教育委員会はどのように受け止めているか
- ② 請願事項1について教育委員会の検討状況と今後の考えはどうか
- ③ 請願事項2についての進捗状況はどうか
- ④ 令和10年開校予定の芦原新校とその後予定される小諸東中学校区再編事業との間に生じ得る教育環境の差について、教育委員会はどのように認識し、どのような対応を考えているか
- ⑤ 市長は市議会で採択された請願をどのように受け止め、教育委員会とどう連携しながら「子どもたちに安全で公平な教育環境を」実現していく考えか

[一問一答方式]

【12】7番 高橋 公 議員

1 小諸市の総合計画「基本構想」について（パネル使用）

(1) 第5次基本構想の評価・総括について

- ① どんな手法で評価・総括するか
- ② そのスケジュールはどうか

(2) 第6次基本構想の策定について

- ① どんな手法で策定するのか
- ② そのスケジュールはどうか

[一問一答方式]

【13】18番 小林重太郎 議員

1 風水害、大地震など災害時の避難所における対応について

(1) 避難所におけるこども、高齢者、女性、障がい者などへの配慮について

- ① 必要なトイレの数は確保できるのか
- ② トイレの清潔性はどのように保持されるのか
- ③ トイレを男女別にすることは考えられないか
- ④ こどもたちの心のケア、例えば避難所における遊び場設置の重要性についての認識はあるか
- ⑤ プライバシーの確保はできるのか（例えば避難が長期化した場合の洗濯物を干す場所など）
- ⑥ 盗難や性的被害への対応はどのように想定しているか
- ⑦ 注意欠陥・多動性障害のこどもとその家族が避難所に入ることを躊躇してしまう懸念など障がい児・者とその家族への配慮はどう想定しているか
- ⑧ いわゆる「ラストワンマイル」の懸念（人員の不足など）について、どのような対策を考えているか
- ⑨ 医療的ケアの確保（医師や看護師の巡回など）は可能か
- ⑩ 避難所スタッフへの心理的あるいは身体的ケアについてはどのように考えているか

[一問一答方式]

【14】15番 竹内 健一 議員

1 飲食料品の消費税減税について

- (1) 令和9年4月から2年間限定で税率8%から1%に引き下げる閣議決定を受けて
 - ① 小諸市は減税により地方消費税の減収額を、どの程度と試算しているか
 - ② 地方交付税算定の影響はどうみているか
 - ③ 地方消費税交付金は社会保障費に充当されているが、どのような影響が考えられるか
 - ④ 国へ全国市長会として税収減に対し財源確保を求めているが、市としての対応はどうか

2 財源について

- (1) 自主財源確保について
 - ① ふるさと納税の直近の状況はどうか
 - ② 県内他市との比較はどうか
 - ③ 人気の返礼品と寄附者の傾向はどうか
 - ④ 経費を差し引いた実質的な財源効果と今後の目標額はどうか
 - ⑤ ふるさと納税以外での財源確保は、具体的に何があるか

[一問一答方式]

【15】9番 掛川 剛 議員

1 少子高齢化に伴う地域課題について

- (1) 地域自治の持続可能性について
 - ① 地域自治の持続が困難となることを見据え、地域自治の再構築をどのように考えるか
 - ② 地域が将来の地域自治のあり方を判断することについて、どう考えるか
 - ③ 地域が判断するために、どのような選択肢を示すのか
- (2) 行政の役割・支援について
 - ① 地域が将来の地域自治のあり方を判断できるよう、行政はどのような支援を行うのか
 - ② 地域が判断するために必要な情報や将来予測を、行政としてどのように示していくのか
 - ③ 地域だけでは対応が難しい課題について、行政はどのような役割を担うのか

(3) 第6次基本構想への反映について

- ① 第6次基本構想で地域自治をどう位置付けるか
- ② 市内68区それぞれの将来課題を把握する考えはあるか
- ③ 地域ごとの将来像を地域と共有する考えはあるか
- ④ 地域別まちづくり方針をどう発展させるか

[一問一答方式]

【16】1番 清水みき枝 議員

1 市民サービスの向上と持続可能な窓口体制について（パネル使用）

(1) 市民にも職員にも負担の少ない窓口サービスについて

- ① 窓口の利用状況と、市民・職員双方の負担の把握状況はどうか
- ② 「行かない・書かない・待たない・回らない窓口」の段階的導入はどうか
- ③ 代替手段を確保した窓口時間の見直しと、生み出す時間の活用はどうか

2 長野県消費生活センター集約後の小諸市消費生活センターの相談体制について

(1) 市民が安心して相談できる消費生活相談体制について

- ① 長野県消費生活センター集約後の相談状況と、相談員の業務量の変化はどうか
- ② オンライン連携や困難事例への専門的な支援など、県と小諸市の連携体制はどのようなになっているか
- ③ 相談員の負担軽減と、相談体制、消費者教育、被害防止の強化はどうか

【17】14番 早川 聖 議員

1 子育て世代の経済的負担軽減と子どもの食のセーフティネット強化と給食食材の地産地消の強化について

(1) 学校給食費の完全無償化と保育所等における副食費について

- ① 物価高騰による保護者負担の現状認識についてどう捉えているか
- ② 憲法第26条の「義務教育は無償」の理念に基づき、また周辺自治体の導入状況を鑑み、本市でも中学校の学校給食費を早期に完全無償化すべきではないか
- ③ アレルギーや不登校等による非喫食児童生徒への不公平感を生じさせないための経済的支援（代替措置）はできないか
- ④ 保育所等における副食費の徴収金額が引き上げられた影響はどう捉えているか

(2) 「食材の地産地消の堅持」と地域の産業育成について

- ① 「食材の地産地消の堅持」と給食を核とした「地域産業（農業）の育成」と経済循環についてどう捉えているか

2 児童生徒等の熱中症対策について

(1) 学校体育館への空調設備設置について

- ① 市内小中学校の体育館における空調設備の現況はどうか
- ② 指定避難所としての位置づけはどうなっているか